

研究機関名：国立大学法人 信州大学

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の人件費支出に係る
活用実績報告書（令和7年度）

1. 実施状況

①事業名	②直接経費から人件費を支出した、所属PIの人数 (人)	③所属するPIについて、直接経費から支出した人件費の総額 (円)	④所属するPIについて、直接経費から人件費を支出したことにより確保した財源の総額 (円)
【JST 科学技術振興機構】			
研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム 産学共同（本格型）	1	1,586,040	1,586,040
戦略的創造研究推進事業（個人型研究（さきがけ））	4	3,760,000	3,760,000
創発的研究支援事業	2	1,400,000	1,400,000
大学発新産業創出基金事業 スタートアップ・エコシステム共創プログラム	2	1,512,609	1,512,609
【文部科学省】			
科学技術試験研究委託事業	3	2,326,701	2,326,701
【NEDO 新エネルギー・産業技術総合開発機構】			
官民による若手研究者発掘支援事業（若サポ）	1	1,613,406	1,613,406
水素利用拡大に向けた共通基盤強化のための研究開発事業	1	2,127,273	2,127,273
バイオものづくり革命推進事業	1	1,800,000	1,800,000
ムーンショット型研究開発事業	1	960,000	960,000

(別添様式3)

電源の統合コスト低減に向けた電力システムの柔軟性確保・最適化のための技術開発事業	1	552,878	552,878
【BRAIN 生物系特定産業技術研究支援センター】			
スタートアップ総合支援プログラム (SBIR 支援)	1	372,321	372,321
【環境省】			
地域共創・セクター横断型カーボンニュートラル技術開発・実証事業	1	1,437,991	1,437,991
合計	24	22,515,219	22,515,219

2. 確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

- ・競争的研究費の直接経費から人件費を支出した研究者に対して、支出した額の範囲内で給与水準向上の処遇改善を行い、パフォーマンスの向上を図ることにより、研究者が安定して研究に専念できる環境整備を行った。
- ・直接経費から人件費を支出した研究者に対して、確保した財源の一部を研究費として配分し、当該研究者の継続的な挑戦を支援することにより、研究成果の更なる発展に寄与した。
- ・間接経費と一体的に活用し、共用設備・機器を整備(更新)することにより、研究体制の強化・充実を行った。

3. 策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等の URL を記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/hq/research-support/research-information/>

研究機関名：国立大学法人 信州大学

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の人件費支出に係る
活用実績報告書（令和7年度）

1. 実施状況

①事業名	②直接経費から人件費を支出した、所属PIの人数（人）	③所属するPIについて、直接経費から支出した人件費の総額（円）	④所属するPIについて、直接経費から人件費を支出したことにより確保した財源の総額（円）
医学系研究支援プログラム	5	3,066,000	3,066,000
合計	5	3,066,000	3,066,000

2. 確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

- ・直接経費から人件費を支出した研究者に対して、確保した財源の約75%を研究費として配分し、当該研究者の継続的な挑戦を支援することにより、研究成果の更なる発展に寄与した。

3. 策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等のURLを記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/hq/research-support/research-information/>